

あだたら

一月十七日(日)

一月山行、日山

報告 編集部

第387号
発行所 所
本松市 松山部
あだたら 山部
編集 集



茂原登山口、牧場上の展望台から、背景は日山

●編集部連絡先
二本松市 本松市部内1-1515
0243(22) 4245
Fax可 渡辺 正

から雪道、慎重に車進めて九時登山口到着。車は一台だけ駐まっていた。やがて数台の車が到着、十名程の山支度の年配の男女が降りて来た、話聞いてみたら郡山の山岳愛好者団体だった。□□□□さんも来た。当会のメンバー四名になった。九時十五分記念撮影して出発。「ゆったりリングロード」あたりからは完全な雪道。九時五十二分「御神水」、この上に東屋、あとは積雪の急斜面を登る。尾根に出たところには、大きな一枚岩「天王様の硯石」がある。以前は灌木が少なく、眺めが素晴らしかったが、今は「藪」の中になってしまった。この硯石からは羽山山頂もよく見えた、同じ高さだ。昔、竹を割って作った水準器で同じ高さであること、確かめたという。

ここからは緩やかな尾根道になって、土塁に沿って登る。大きな御影石が次々現れる。□□□□さん、このルートは初めてらしく、御影石が一杯出てくるので驚いていた。十一時には山頂広場着。先ずは一番高い田沢の日山神社に参拝、記念撮影。ここで飯野町の□□

さんとも出会った、山木屋辺り渋滞していて遅れたという。そこから降りて、茂原の旭神社に入れて載って昼食。私は同じ頃到着した郡山の団体の人に頼まれて、山頂三角点を案内した。葛尾側の登山道の山頂広場の手前でちょっとわかりにくい。今は「帰還困難区域」の立入禁止標識から右に折れる。以前山開きの時、ここ迄軽トラが登って来ていた。茂原の旭神社は、以前当会が年末に新入会員歓迎登山していたとき、記念品渡したり、乾杯したり、大変利用させて頂いた。(二〇〇二年一月、会報一六八号など)。十一時四十二分、昼食終えて、茂原口へ下山開始。私は最後尾を下山、写真撮る為もあるが、履いていたゴム長、底の凸凹殆ど無くて、怖くてさっさと下りられなかったのだ。途中「天王平」の下、平らな場所道踏み外して崖に落ち盛大に一回転した。誰も心配してくれなかったが、「移」登山口分岐の手前には、見事な「クマザサ」群落がある、節が丸く膨れているので、「ミヤコザサ」かも知れない。やがて右側に土塁が現れ、下りになり、視界が開ける。茂原川口牧場の一番上になる。十二時五十六分、展望台着。羽山が正面だ。田沢登山口も見える。木幡山、その右に半田山、宮城県の青麻山も見

えた。薄曇りで辛うじて安達太良山も見えた。ここからは急な下り道、滑って危なくないように、道で左側の藪を下りた、冬枯れだから藪でも下れる。転ばずに登山口まで下りた。十三時十六分、茂原登山口着。快晴ではなかったが雨にも雪にも関わらず、風が無く、日射しもなかったがそれ程寒くはなかった。一月山行は無事に終了。

(参考)自然観察ガイドブック「日山の自然」、一九八二年三月福島県保健環境部環境保全課発行、事務局はコピー持っているの、見たい方は連絡をどうぞ。

【参加者】□□□□□、□□□□□、□□□□□、□□□□□、□□□□□。(四十一名)。
【行動】参加予定者は□□□□□さん□□さんと□□□□の三名。午前九時田沢登山口に入る。一の鳥居の手前

山頂集合。取り敢えず安達支所八時集合で、□□□□□の車に乗り合わせ、出発。田沢までは乾いた道、小学校の先で右折して田沢登山口に入る。一の鳥居の手前



11時42分、日山山頂、旭神社を出発



自然観察ガイドブック、日山の自然



展望台からの羽山



11時、山頂の日山神社到着

新しいモデルの スノーシュー紹介

報告 副会長・□□□□

スノーシューメーカーは大きく分けてMSR・TSL・TUBBS等あるが各メーカーによって違いがあり一概にこれが一番とは言えないですがその中でも今回、会で購入した「MSR」の選択理由として携行性の良さや複数の会員が使用するので装着の簡易さを重視しました。

携行性はザックにつける時などMSRはビンディングがないので重ねて薄くなりますがTSLはビンディングがあるので厚みが出てしまう。大きさや重さは同程度だが厚みで大きな差があります。

次に装着のしやすさですがTSLはビンディング方式なので靴のサイズに合わせて事前に調整が必要。MSRはストラップ方式なので今回の最新モデルは二本締めるだけで装着完了。さらに甲の高さが大きく変わらなければ一本締めるだけでOKと脱着が非常に簡単です。

材質などについてはMSRがスチールフレームとシート(布みたいなの)で新雪での浮力とトラバース時のグリップが違います。あとは各メーカーが採用

している波型の滑り止めなどはMSRが初代で各メーカーが追随したのです。

あとは保証関係でMSRは三年保証ですが他のメーカーは不明なのが多くの山会では使用頻度が高くなるので期待して保証も重視しました。自分の使っているスノーシューもMSRで六年ぐらい前に買いましたがストラップの経年劣化で一か所切れただけで不具合がありません。ストラップはもちろん交換パーツがあるのでもちろん値段の高さがネックにはなりますが今は個人装備が増えた事もあり会でも大量に装備をもつより少数で最高品質を取り揃えた方が結果として山での快適性を得られるのかと思います。以下、簡単にスペック対比を載せます。

◆ このスノーシュー比較の記事は装備を預かって頂いている、□□□さん宅に伺ったとき、今迄のモデルとの違いに、興味を持たれたようで、詳しく教えて欲しいとの事でした。早速□□副会長に問い合わせ、会員の皆さんにも知って頂きたく掲載しました。

◆



	MSR	TSL
金額	44,000(+税)	35,000(+税)
保証	3年間保証	不明
	フック・リベット修理は無料 点検・見積無料	
携行性	重ねて薄くなる	ビンディングがあるのであまり薄くはない
大きさなど	22インチ	Mサイズ
	20×56cm	21×61cm
	1840g	1890g
オプション	スノーテイル(浮力アップ)	なし
装着	2点ストラップ 靴合わせが楽	2点ストラップ(固定) 事前合わせ必要
裏面について	雪団子ができにくい	雪団子ができやすい

京都山岳会 会報から

当会と会報を交換している、京都山岳会から二月号の会報が届きました。現今のコロナ禍につき、京都でも感染が拡大、例会の中止に至り、その旨の記事が掲載されました。他人事ではありません、記事の一部を転載させて頂きます。

『個人山行については各自で判断をお願いします。緊急事態宣言の趣旨を踏まえ、車内・休憩時のマスク着用等感染予防措置の徹底、事故を起こさないよう万全なコース設定・コースタイム管理をお願いします。』

2021.2

京都山岳会

(1)

緊急事態宣言の発令に伴う例会の中止について

京都府にも緊急事態宣言が発令される見通しです(1月9日現在)。発令期間中の例会は中止するのをご了解下さい。なお、個人山行については各自で判断をお願いします。緊急事態宣言の趣旨を踏まえ、車内・休憩時のマスク着用等感染予防措置の徹底、事故を起こさないよう万全なコース設定・コースタイム管理をお願いします。

1月9日

京都山岳会会長

連絡対策委員長

企画委員長

十二月二十二日(火) 二〇二〇年最後の山行、女神山

報告 □□□□



2019/12/22 12:50

十二月なかばの寒波で大雪となる。十二月二十二日二本松は、ほぼ雪が無くなく、女神山へ出発、松川を過ぎると北向きの道には少し雪が残っている。阿武隈川を過ぎると除雪した様な道、青木地区に入ると除雪した雪の固まりが道の脇に残っている。峠を越え秋山地区に。道路はアイスバーン、慎重に下り、秋山集会所に車を止め出発。堀切登



道標の下の看板、文言は記事を参照。



女神山の新しい道標

十二月五日、福島民友新聞の記事、詳しくは記事を参照。十二月五日の新聞に、民友十二月五日の新聞に、十二月県会代表質問で高野

の固まり、休憩終了頃には解けて変形する、写真に残さず残念、後の祭り、柗平口へ下山、長い車道歩きとなる。 ◆ ◆ 女神山へは三年ほど前来た。その後立てられたと思う案内板。角のアルミ柱にビスで止められた案内板。その下に「この事業は福島県地域創生総合支援事業(サポーター事業)の補助金を受けて実施しています」と書かれている。福島民友十二月五日の新聞に、十二月県会代表質問で高野



十二月五日、福島民友新聞の記事、詳しくは記事を参照。

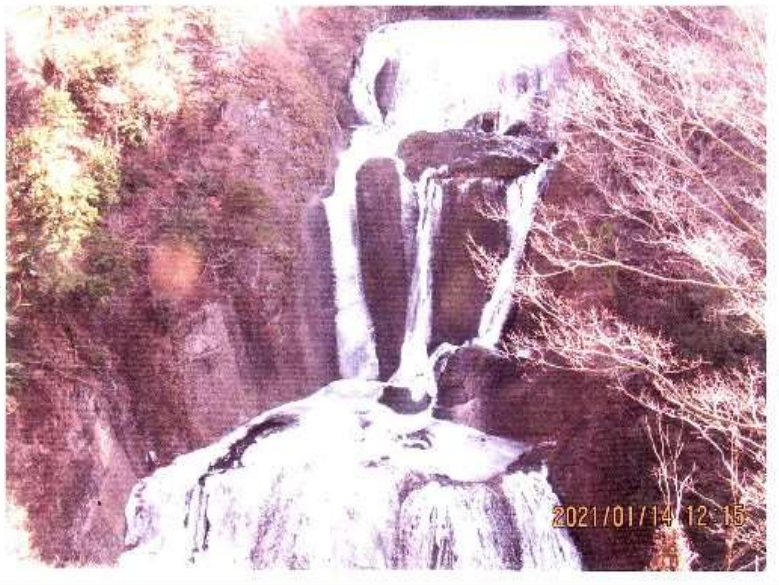


女神山の新しい道標

光二議員(相馬)の『自然公園の登山道整備にどう取り組むか』、と言う質問に、渡辺仁生活環境部長より、『外国人にも分かりやすい案内板設置や市町村が実施する整備に補助を行っている』との返答があったと出ていた。山の会員も高齢者が多くなり、今迄の様な登山道整備もできなくなると思う。市でも重い腰を上げ安達太良山の登山道整備や、案内板設置に県などの助成を利用し、取り組んで欲しいと要望したい。

光二議員(相馬)の『自然公園の登山道整備にどう取り組むか』、と言う質問に、渡辺仁生活環境部長より、『外国人にも分かりやすい案内板設置や市町村が実施する整備に補助を行っている』との返答があったと出ていた。山の会員も高齢者が多くなり、今迄の様な登山道整備もできなくなると思う。市でも重い腰を上げ安達太良山の登山道整備や、案内板設置に県などの助成を利用し、取り組んで欲しいと要望したい。

年末年始と続けている寒波、元日は毎年城山での初日の出、その後安達太良と続いた元日行事は朝から雪となり、又コロナもあり中止。朝から飲食の毎日、三日には子供や孫達が来て新年会でしたが、今年はコロナで来ない、家族だけの寂しい正月。会社は五日が仕事



2021/01/14 12:15

上段まで登れるか、こんどは挑戦、約百三十段で終わり。勇気と努力をくれた不動様へ手を合わせお札を申し上げた。目的の袋田の滝は、前見たときと違い綺麗に凍り付き、エレベーターで上り上段から三段に氷付いた滝を心行くまで見る事が出来た。遅い昼食後、高萩市・いわき市・四十九号・三四九国道を通り、六時無事帰宅する。十七日はあだたら山の会の一月山行。皆さんと一緒に出来るか不安はあったが、八時家を出る。日山登山口についた時には、まだ出発せずにいた皆さんと会い、会員の皆さんと一緒に登らせて頂き、楽しい私の初登山となった。

最近、毎週日曜日天気荒れて山に行けません。新しいスノーシュー履いて、ウェア着て撮影して披露したかったのですが、何時になるか。ウエアの配布開始は一月例会から、しかし注意報が出る程の悪天候で参加者五人だけ。二月例会はどうかな。

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆ 三三七号 新型コロナで集まることの自粛が続いています。物事進めるのに、関係者が集まること、これほど重要だったと言う事、身に沁みました。

上段まで登れるか、こんどは挑戦、約百三十段で終わり。勇気と努力をくれた不動様へ手を合わせお札を申し上げた。目的の袋田の滝は、前見たときと違い綺麗に凍り付き、エレベーターで上り上段から三段に氷付いた滝を心行くまで見る事が出来た。遅い昼食後、高萩市・いわき市・四十九号・三四九国道を通り、六時無事帰宅する。十七日はあだたら山の会の一月山行。皆さんと一緒に出来るか不安はあったが、八時家を出る。日山登山口についた時には、まだ出発せずにいた皆さんと会い、会員の皆さんと一緒に登らせて頂き、楽しい私の初登山となった。

上段まで登れるか、こんどは挑戦、約百三十段で終わり。勇気と努力をくれた不動様へ手を合わせお札を申し上げた。目的の袋田の滝は、前見たときと違い綺麗に凍り付き、エレベーターで上り上段から三段に氷付いた滝を心行くまで見る事が出来た。遅い昼食後、高萩市・いわき市・四十九号・三四九国道を通り、六時無事帰宅する。十七日はあだたら山の会の一月山行。皆さんと一緒に出来るか不安はあったが、八時家を出る。日山登山口についた時には、まだ出発せずにいた皆さんと会い、会員の皆さんと一緒に登らせて頂き、楽しい私の初登山となった。